みんなで まちのお金を 考えよう

新・羊蹄家の人たち

アン（15）＝商店主・富士男の長女、中学３年＝くっちゃんが大好きで、各イベントの裏方を買って出る行動派

比羅夫（73）＝富士男の父、先代商店主＝生粋のくっちゃん子で、倶知安を愛する心は人一倍強い

一吉（48）＝広報係長＝愛称「一ちゃん」。物腰の柔らかさは役場一

その１　決算 編

一段と長い冬が終わりを告げた倶知安町。アンと比羅夫は散歩をしながら、今月の広報について話しています。

まちのお金の読み方 HOW TO READ

……

どうしたの？おじいちゃん。

いやぁ…随分と、本当に随分と久しぶりな気がしてな。まぁアンは知らなくてもいい話じゃ。

変なの。そんなことより、さっきの話だけどさ、今月の広報に決算のお知らせがあるでしょ。あれってそんなに大事なの？それに一緒に折り込まれた「アクティブくっちゃん」っていうのもなんだか数字がたくさんで…

なるほどな。確かに数字が多い記事は読むのも一苦労だな。おまけに漢字だらけの専門用語もあれば、アンの不満ももっともだ。ふむ…どうしたものか。

一吉が２人を見つけ、追いかけてきました。

比羅夫さーん、アンちゃーん。

おお、一ちゃん。久しぶりじゃな。

ん？どうしたの、アンちゃん。困った顔して。

広報の「まちのお金」に関する記事ってどう読めばいいのか、おじいちゃんに相談してたのよ。

一ちゃん。ワシらに今回の広報とアクティブくっちゃんについて説明してくれんか？

なるほど。それじゃあまちのお金の話をしましょうか！

三つの会計

広報３ページを見ると「会計」が三つに分かれてるよね？なんでそんなに分ける必要があるの？

公務員は、すべての歳入・歳出を一つの会計でやりくりすることが原則なんだ。難しく言うと単一予算主義と呼ぶんだよ。

あれ？じゃあ会計が三つだからルール違反？

このままだとね。でもこのルールに縛られすぎると、保険料や下水道事業など個々の事業で収支をハッキリさせないといけない時に不便なんだ。

そこで基本となる会計（一般会計）とは別に設けたのが「特別会計」。

例外もあるってわけね。「水道事業会計」は？これも特別会計なの？

水道の会計は、特別会計とはまた区別して、まちが経営する企業、つまり「会社」として運営されているんだ。

生活に欠かすことのできない「水資源」を維持・管理するには独自の会計でやりくりするのがベストなんじゃな。

そうですね。だから水道事業を運営するにあたっては、公共の福祉を充実させるだけじゃなく、常に効率的な仕事が求められます。

水道事業は役場の中にある会社ってイメージね。…この数字はなに？「資本的収支」って。（３ページ参照）

うん。「資本的収支」っていうのは水道施設の建設や配水管の整備にかかる経費で、「収益的収支」はおいしい水を提供するのにかかる経費のことなんだよ。

羊蹄山やニセコ山系から生まれた「日本一おいしい水」の維持には大変な労力がかかるんじゃな。

たしかに倶知安のお水って、どこよりも冷たくておいしいって感じるわね。こうやってまちのお金を見ていくと、自分の税金がどう使われているのか、少し分かった気がするわ。

僕たちは、まちの皆さんからの税金を大切に使う義務があるからね。「これにお金を使いました」というお知らせをするのも大事な仕事なんだ。

今月一緒に折り込まれてる「アクティブくっちゃん」には、24年度のお金の使い道が載ってるので、次はそれを紹介するね。

すまんな、一ちゃん。よろしく頼むよ。

みんなで まちのお金を 考えよう

財政情報は公式ＷＥＢサイトでもお伝えしています。
www://town.kutchan.hokkaido.jp/web/

その２　新年度予算 編

４月１日から新年度。散歩を終えた比羅夫とアンは自宅に一吉を招き、新年度予算について話に花を咲かせていました。

予算書とアクティブくっちゃん

お邪魔しまーす。やっぱり懐かしいなぁ。昔はよくここで合併談議をしましたよね。

そうじゃったな…それで一ちゃん。24年度のまちの予算じゃが。

今月の広報に折り込まれてた「アクティブくっちゃん」に詳しく書いてあるの？

そうだね。アクティブは「予算説明書」っていう位置づけで、新年度にまちが行う主な仕事（主要事業）を掲載してるんだ。

▲今月発行されたアクティブくっちゃん

「予算説明書」ねぇ…そもそもその「予算書」自体見たことないから、その説明書って言われてもピンとこないな。

その点は大丈夫。予算書には〇〇事業っていう名前とそれにかかる金額しか載ってないんだ。だから各担当の仕事の内訳を知るとても大事な資料だと僕は思ってるよ。

わしも長いことこのまちに住んでるが、予算をここまで詳しく知る資料は他にはないな。

なるほど。これを読めば、このまちが今年は何に力を入れるのかが分かるわけね。

中学校統合

ねぇ一吉さん。アクティブ２ページを見ると、今年は去年より予算が７億円以上も多いのね。

今年度は中学校の統合に向けた工事があるからね。平成25年４月の開校に向けて、今の倶知安中学校を整備するんだ。

６億円以上が中学校整備などにかかるのか。今年の一大事業じゃな。（アクティブ６ページ参照）

額の大小だけじゃない事業の大切さ

どうかな、アンちゃん。アクティブの読み方を知って、なにか気付いたこととかはある？

うーん、そうねぇ…ざっと読んでみると、どうしても予算額が大きい事業に目がいっちゃうな。「除排雪対策事業」に「障害者介護給付費・訓練等給付費」。億単位の事業は、やっぱりそのまちがそれだけ力を入れているっていう目安になるのよね。

確かに、予算額の大きさ＝その事業の重要さ、と思われがちじゃな。しかし、わしはそうは思わんけどなぁ。

そうとは限らないってこと？

そう。例えば、東日本大震災から不安が高まった放射能の問題には、「食物等放射線測定器運用」で検査体制を整えようとしている。（アクティブ13ページ参照）

他と比べて予算額が大きいわけじゃないが、給食などに使う食材の検査をすることでたくさんの人の不安を解消できるんじゃないかな。

ええ。予算の大小に関わらず、まちの皆さんが大事に思う事業はたくさんあって、その充実のためにはお金だけじゃない、知識やノウハウも大事な要素なんだと思います。

そっか…安心感や満足感を得るのに必要なのは必ずしもお金の大小だけじゃないものね。

すまんな一ちゃん。わしも改めてまちのお金の大事さが分かったよ。

いえいえ。あっ、もうこんな時間だ！そろそろじゃがりん号が来るんでお邪魔しますね。ＧＷはじゃがりん号が無料らしいのでそちらもよろしくお願いします！（11ページ参照）